



平成28年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月13日

東

上場会社名 小林産業株式会社

上場取引所

コード番号 8077

URL <http://www.kobayashi-metals.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 俊行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役営業本部長 (氏名) 光枝 裕治

(TEL) 06-6535-3690

四半期報告書提出予定日 平成28年6月14日

配当支払開始予定日

平成28年7月15日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第2四半期の連結業績 (平成27年11月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第2四半期	9,700	△3.3	98	△39.1	201	△37.6	396	46.7
27年10月期第2四半期	10,032	△6.0	162	△49.7	323	△23.5	270	3.6

(注) 包括利益 28年10月期第2四半期 △267百万円(—%) 27年10月期第2四半期 577百万円(8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第2四半期	14.21	—
27年10月期第2四半期	9.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第2四半期	20,219	10,660	52.4
27年10月期	21,153	11,011	51.7

(参考) 自己資本 28年10月期第2四半期 10,594百万円 27年10月期 10,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年10月期	—	3.00	—	—	—
28年10月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想 (平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	△3.0	240	△39.8	420	△37.3	500	0.2	17.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想の修正につきましては、平成28年4月15日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年10月期2Q	28,007,448株	27年10月期	28,007,448株
② 期末自己株式数	28年10月期2Q	131,342株	27年10月期	131,342株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年10月期2Q	27,876,106株	27年10月期2Q	27,876,246株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとした海外の景気減速や円高の進行の影響により輸出関係を中心に低調な動きが続きました。

当社グループが関連いたします建設業界におきましても、公共投資ならびに民間投資が低調に推移し、海外経済の先行き不透明感も相まって設備投資に対して慎重な動きが目立つなど、依然として動きに力強さを欠いている状況です。

このような状況の下で、鋳螺部門では、営業活動の強化や取扱アイテムの拡充、倉庫運用の改善を進めることで受注の拡大に努めましたが、公共投資の減少が影響し、当部門の売上高は前年同期比で2.9%減の8,615百万円にとどまりました。

コンクリート二次製品関連金物部門では、関東地区を中心に大型物件の取り込みに注力することで受注の強化を図りましたが、他地区での需要低迷などが影響し、当部門の売上高は前年同期比で6.7%減の1,085百万円にとどまりました。

また、工具販売につきましては、前期より重点的に取り組んでいるプロショップへの販売や組織的営業の更なる推進を図り、収益基盤の強化に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,700百万円で、前年同期比332百万円、3.3%の減少となりました。営業利益は98百万円で、前年同期比63百万円、39.1%の減少となりました。経常利益は201百万円で、前年同期比121百万円、37.6%の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は396百万円で、前年同期比126百万円、46.7%の増加となりました。

売上高の減少に伴い営業利益ならびに経常利益は前年同期を下回っているものの、法人税等調整額が△327百万円(前年同期は12百万円)となったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は増加しております。

今後の見通しとしましては、引き続き新興国を中心に経済減速の状況が続くため、国内経済も個人消費や設備投資、輸出を含め当面は回復に時間がかかると見込まれます。

当社グループとしましては、そのような状況下においても企業の更なる成長を果たすために、在庫品種の拡大や新規顧客開拓、物流効率の向上に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の変動状況について

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて163百万円増加し12,218百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が615百万円増加、受取手形及び売掛金が439百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて1,097百万円減少し8,001百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が1,017百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて90百万円減少し7,594百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が148百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて491百万円減少し1,965百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債が696百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて351百万円減少し10,660百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が312百万円増加したことに対し、その他有価証券評価差額金が640百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況について

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローに係る収入488百万円、投資活動によるキャッシュ・フローに係る収入1百万円、財務活動によるキャッシュ・フローに係る収入131百万円となったこと等により、前連結会計期間末と比べ615百万円増加し、1,950百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、488百万円（前年同四半期は129百万円の資金の使用）となりました。前年同四半期と比べ617百万円増加しております。主な要因は、税金等調整前四半期純利益142百万円、減損損失63百万円、売上債権の減少439百万円、その他の流動負債の増加26百万円に対し、仕入債務の減少147百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、1百万円（前年同四半期は169百万円の資金の獲得）となりました。前年同四半期と比べ167百万円減少しております。主な要因は、その他12百万円の収入に対し、有形固定資産の取得による支出11百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、131百万円（前年同四半期は36百万円の資金の使用）となりました。前年同四半期と比べ168百万円増加しております。主な要因は、長期借入れによる収入200百万円および配当金の支払額83百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から
将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,335,453	1,950,690
受取手形及び売掛金	7,259,063	6,819,343
商品	3,338,084	3,310,887
その他	130,584	144,451
貸倒引当金	△7,953	△6,499
流動資産合計	12,055,231	12,218,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	681,036	661,363
機械装置及び運搬具(純額)	44,603	42,600
土地	2,073,810	2,009,840
その他(純額)	48,787	44,122
有形固定資産合計	2,848,237	2,757,927
無形固定資産	70,651	65,850
投資その他の資産		
投資有価証券	6,048,334	5,030,386
破産更生債権等	3,822	3,816
その他	131,279	146,922
貸倒引当金	△3,822	△3,816
投資その他の資産合計	6,179,613	5,177,308
固定資産合計	9,098,502	8,001,085
資産合計	21,153,733	20,219,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,941,337	3,792,441
短期借入金	3,300,000	3,315,000
賞与引当金	101,634	102,108
役員賞与引当金	5,350	-
その他	336,512	384,686
流動負債合計	7,684,833	7,594,235
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	200,000	400,000
繰延税金負債	1,548,960	852,771
退職給付に係る負債	205,120	209,442
長期預り保証金	3,000	3,000
固定負債合計	2,457,080	1,965,213
負債合計	10,141,914	9,559,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,712,335	2,712,335
資本剰余金	1,728,146	1,728,146
利益剰余金	3,187,130	3,499,738
自己株式	△24,618	△24,618
株主資本合計	7,602,994	7,915,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,300,984	2,660,481
繰延ヘッジ損益	△4,516	△10,635
為替換算調整勘定	△1,289	△5,228
退職給付に係る調整累計額	38,808	34,222
その他の包括利益累計額合計	3,333,987	2,678,839
非支配株主持分	74,837	66,068
純資産合計	11,011,819	10,660,510
負債純資産合計	21,153,733	20,219,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
売上高	10,032,695	9,700,278
売上原価	8,006,614	7,755,042
売上総利益	2,026,080	1,945,236
販売費及び一般管理費	1,863,926	1,846,538
営業利益	162,154	98,697
営業外収益		
受取利息	66	72
受取配当金	67,923	74,501
受取賃貸料	6,800	6,420
仕入割引	38,415	37,093
為替差益	67,286	222
その他	9,239	11,037
営業外収益合計	189,730	129,347
営業外費用		
支払利息	12,402	11,759
売上割引	12,109	14,023
デリバティブ評価損	4,191	-
その他	48	616
営業外費用合計	28,752	26,399
経常利益	323,132	201,645
特別利益		
固定資産売却益	69,000	-
投資有価証券売却益	-	4,639
特別利益合計	69,000	4,639
特別損失		
減損損失	-	63,970
特別損失合計	-	63,970
税金等調整前四半期純利益	392,132	142,315
法人税、住民税及び事業税	106,624	73,630
法人税等調整額	12,328	△327,127
法人税等合計	118,952	△253,496
四半期純利益	273,180	395,812
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,017	△423
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,162	396,235

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益	273,180	395,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	305,866	△646,222
繰延ヘッジ損益	△16,522	△6,119
為替換算調整勘定	7,125	△6,565
退職給付に係る調整額	8,297	△4,586
その他の包括利益合計	304,767	△663,492
四半期包括利益	577,947	△267,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,473	△258,911
非支配株主に係る四半期包括利益	7,473	△8,768

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	392,132	142,315
減価償却費	48,502	47,704
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,858	6,565
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,988	△1,461
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,750	△5,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,935	474
受取利息及び受取配当金	△67,989	△74,574
支払利息	12,402	11,759
デリバティブ評価損益(△は益)	4,191	-
有形固定資産売却損益(△は益)	△69,000	△195
減損損失	-	63,970
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△4,639
売上債権の増減額(△は増加)	341,597	439,720
たな卸資産の増減額(△は増加)	△730,219	27,196
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,401	△6,331
仕入債務の増減額(△は減少)	97,714	△147,122
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△104,692	26,104
その他	△9,655	△8,698
小計	△96,253	517,435
利息及び配当金の受取額	67,969	74,549
利息の支払額	△12,438	△11,700
法人税等の支払額	△88,587	△91,681
営業活動によるキャッシュ・フロー	△129,309	488,603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	175,000	210
有形固定資産の取得による支出	△5,218	△11,658
無形固定資産の取得による支出	-	△4,977
投資有価証券の売却による収入	-	5,481
その他	△488	12,306
投資活動によるキャッシュ・フロー	169,292	1,361
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	47,000	15,000
長期借入れによる収入	-	200,000
自己株式の取得による支出	△40	-
配当金の支払額	△83,356	△83,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,396	131,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,598	△6,508
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,185	615,237
現金及び現金同等物の期首残高	1,585,645	1,335,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,596,831	1,950,690

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業内容は、鉄鋼材の卸売およびこれに附帯する事業を営む単一事業であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、記載を省略しております。